

代わる 替わる コモンシティが変わる!?

月例で将来を考える「まちづくり検討会」

まちづくり検討会(宮崎太加志会長)は昨春の発足以来、7月までに14回(参加:延べ212人)の例会をひらき、安全・安心で住み良いコモンシティへの意見交換や検討・研究を重ねていきます。当時自治会長の宮崎さん、杉村さん、藤岡さんの3氏が発起人です。

発足は昨年4月。コモンシティは分譲から32年を経て、改・増築などにより開発当初の住環境に変化が見られるようになりました。敷地の2分割戸建て開発やワンルーム共同住宅(アパート)建設などの新たな動向も引きガネとなって、コモンシティの将来像等を考える機運が高まってきました。

た。

検討会はこの間、浦安市都市計画課・市川課長補佐(当時)、西野主任による街づくりのルール解説をはじめ、コモンシティ地域の建ぺい率・容積率などの建築ルールを研修しています。東京都や埼玉県に足を運び、住宅地開発の理想と現状を視察し、机上論だけではなく、宅地破壊の現状も直視して来ました。また、アンケート調査によってコモンシティの現状把握も行っております。

まちづくり検討会は昨年7月、自治会環境部会プロジェクトチームとして、正式に承認されました。

まちづくりの重要性

コモンシティ浦安自治会
会長 阿部 信之

1年前よりまちづく検討会のプロジェクトチームの皆様には、地域の環境をいかに良くするかなど、検討していただき敬意を表します。

さて、いま日本は大地動乱の時代に入ってきているといわれています。地震・豪雨・火山活動の活発などいまこそ安全安心・そして危機管理の重要性が求められています。

自治会の活動も、これらの重要性を考えながら、準備を進めていければと思います。

新浦への直行バスや公園芝生化など

まちづくり7月検討会でフリートーキング

コモンシティ浦安自治会・環境部会まちづくり検討会の2015年7月例会(参加15人)では、①「住みよいまちづくりニュース」テスト版披露、ホームページ開設などの広報計画検討②コモンシティまちづくりの希望、計画などでフリートーキングが行われました。

広報基本計画は原案を大筋

で認め、安全・安心の住みよい街づくりの計画などを年数回お知らせし、まちづくり検討会への参加を呼びかけます。

これまでのフリートーキングでは防犯カメラ設置、浄化槽跡地活用、コンビニ誘致、空き家問題舞浜・弁天・富士見などの隣接自治会との連絡会結成などの期待・希望意見も述べられています。

“緑でつなげる向こう三軒両隣”

コモンシティ浦安 開発コンセプト 積水ハウス開発担当部長が説明

コモンシティ浦安の開発コンセプトは「緑でつなげる向こう三軒両隣」。去る6月28日に自治会集会所で開かれたまちづくり検討会例会の席上で積水ハウスの原山直道・東京設計室部長と真畑幸久・東関東営業本部部長の両氏が説明しました。

同社は、コモンシティ浦安を開発したデベロッパーの

1社で、まちづくり検討会から要請されて、開発当初の基本構想を解説、「緑が豊かな街を住民の皆さんで共有しましょう」とアピールした経緯を明らかにしました。

コモンシティ浦安の今後のまちづくりの方向性を検討する上でオブザーバーとして、説明していただいた参考意見です。

成城, 下北沢など4地域で街歩き研修

コモンシティの将来像先取り? 高級住宅地にも変化の波

高齢化社会の到来や2世帯住宅建築、相続対策など社会情勢の変化によって、これまで発展してきた地域社会に変化の波が静かに訪れています。

整然と開発された高級住宅地にも空き家や駐車場、マンションなどが出現しています。こうした街の変化・変質を実際に観てまわる街歩き研修が5~6月に東京・埼玉の4地区で行われました。

街歩きは北嶋アドバイザーがガイド。それぞれ

地域の歴史、開発・発展経過、現状、問題点などを現場で解説。コモンシティの将来と課題を予期・予見する街歩きになりました。

街歩きの詳細は4、5月例会の席上で報告されました。訪問地域は次のとおりです。

- ・下北沢駅周辺 ・成城学園 ・文京区駒込周辺 (大和郷)
- ・さいたま市浦和仲町・別所地域。

まちづくり アドバイザーに 北嶋好之 氏



コモンシティのまちづくり検討会には浦安市のアドバイザー派遣制度によって、北嶋好之さんがアドバイザーとして昨年6月から例会講師などとしてご支援いただいています。

北嶋先生は浦安では美浜三丁目、元町をはじめ箱根町、さいたま市、相模原市、世田谷区などのまちづくり指導者として活躍されています。

一貫して、住民主体のまちづくりを支援する建築・土木・造園など都市計画のエキスパートです。

NPO法人の理事としてまちづくり活動を自ら行っておられます。「故郷を喪失させた造成の仕方や区画整理の味気なさや景観に疑問を持ち」都市計画の道に。世田谷区生まれ・60歳。文京区在住。

NPO法人アドレス：URL www.saitama-npo.jp/

浦安15コミュニティで地区計画

まちづくりのキメ細やかなルールを定める地区計画は、日常生活に深くかかわる計画で土地や建物など財産権を制限するケースもあります。浦安市では現在、15コミュニティで地区計画が策定され、そのうち次の8地区が一般住宅地区です（順不同）。

海楽パークシティ、パークシティ舞浜、美浜16自治会、弁天一丁目舞浜の杜、舞浜二丁目ローズタウン、入船四丁目さつき苑、美浜三丁目、美浜四丁目15番地区。

お気軽にご参集ください

8月のまちづくり検討会

- ◆8月30日(日) 10時~12時
- ◆自治会集会所
- ◆テーマ『コモンシティの明日を考える』

さらに詳しいまちづくり情報・・・

<http://better-life4living-ccu.jimdo.com/>

コモンシティの明日を考えます

まちづくり検討会会長 宮崎太加志

「コモンシティの明日を考えよう」とまちづくり検討会がスタートして1年程たちました。そもそも昨春、コモンシティ内でワンルーム・アパート建築の噂(うわさ)がたったのが発足のキッカケです。

コモンシティは誕生して30年。もう壮年の年齢です。それで、新たな動きも出て来ました。分譲当初は、緑の生け垣で庭伝いに行き来できるコンセプトの住宅地でしたが、住民が代わり、高齢化で世代交代がすすむなかで変化の波が静かにおとずれていることも否めません。

持続してきた良好な環境をさらに生かして、次世代を担う子供や孫などへ引き継ぎたい。それには、どうしたらよいか。すぐれた環境が悪化しないうち、今から考えておきたい。これがまちづくり検討会の目的です。

コモンシティにお住いの自治会員、非会員を問わず、より多くの皆さまのご意見、ご希望などをいただいて、明日も住みよい、快適で安心安全のコモンシティを目指したい。そう願っています。

皆様のご理解とご参画をお待ちしています。